

IAA リスクブック

保険事業運営のガバナンス、管理および規制

(第1章～第19章) ※除く第7章

作成：国際アクチュアリー会（IAA）保険監督委員会

日本語訳：日本アクチュアリー会 保険監督部会



公益社団法人 日本アクチュアリー会

Think the Future, Manage the Risk

日本語訳への序文

本書は、国際アクチュアリー会 (IAA) の保険監督委員会が作成した文書集 ”IAA Risk Book – Governance, Management and Regulation of Insurance Operations” の第 1 期公開分として 2015 年 9 月 30 日に公開されたものについて、日本アクチュアリー会保険監督部会のメンバーが訳したものです。ただし、既に訳出済みの文書と同様の内容である第 7 章については今回翻訳せず、第 1~6 章のみを翻訳しております。

国際アクチュアリー会 (IAA) は 2004 年に、「A Global Framework for Insurer Solvency Assessment (「保険者ソルベンシー評価のための国際的枠組み」、会報別冊第 216 号として訳出済み)」を公刊しております。表紙の色から「ブルーブック」と通称されるこの文書はソルベンシーに関する教科書としての役割を果たしていますが、「ブルーブック」刊行以降、保険リスクに関する技術的・制度的な発展には大きなものがあり、また 2007 年前後の世界金融危機は保険業界にも多くの教訓を与えています。

本「リスクブック」は「ブルーブック」を補うべく、保険規制の第 2 の柱 (ガバナンス等) の部分を中心として、保険事業に関するリスク管理の上で重要と考えられる個別の課題について章ごとに考察したものです。具体的に取り上げる課題については目次をご参照下さい。

「リスクブック」は「ブルーブック」同様、保険監督者国際機構 (IAIS) をはじめとする監督者を含めた、「保険業務の持続可能なガバナンスに関心のあるすべての人々」に向けたものです。その意味で「リスクブック」はアクチュアリーだけにに向けた文書ではありませんが、内容はアクチュアリーにとっても有意義であり、またアクチュアリー業務におけるコミュニケーションが重要になっている現在、「リスクブック」のような、アクチュアリー以外にも向けて書かれた文書はコミュニケーションの例としても貴重なものと思われま

す。本「リスクブック」の作成意図を踏まえ、日本語訳も一般公開することとしました。本「リスクブック」がアクチュアリー界の内外で活用されることを願います。

なお本書は日本語での活用の便のために作成したものであり、内容については IAA 作成の英語原文が優先することをあらかじめご了承下さい。また第 1 章にも記載されている通り、「リスクブック」について IAA は、ウェブサイトで継続的に各章およびその相互関係を更新し、維持管理していく予定です。今回訳出した部分についても、今後内容の修正・追加が行われることと思われま

すので、ご注意下さい。本「リスクブック」は、河野年洋 IAA 保険監督委員会副委員長を含む、IAA のドラフティング・チームのメンバーおよびその他関係者による多大なる努力の賜物です。改めて御礼申し上げます。

本「リスクブック」の翻訳は2015年度の日本アクチュアリー会保険監督部会のメンバーが行いました。以下にメンバーの氏名を記します。

【今回の翻訳作成メンバー】

伊藤 俊明	今村 進	大島 光	大野 洋平	大山 登	小澤 範鎮
金子 洋巳	川崎 智久	河野 年洋	木下 敬裕	楠本 哲也	重原 正明
陣野 康幸	須田 一之	高見 保輝	田畑 泰司	中地 直樹	成川 淳
橋場 信	林田 崇生	松村 大輔	三矢 恭悟	箕浦 眞吾	森本 徹三
森本 祐司	横井 繁忠	吉田 英幸	渡邊 重男		

上記の他、翻訳及び公開に際しご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

2016年3月

保険監督部会 部会長 重原正明
副部会長 金子洋巳

追記

上記序文は第6章までの翻訳を公開した際のものでしたが、それ以降の翻訳は各年度の日本アクチュアリー会保険監督部会のメンバーが行っております。以下にメンバーの氏名を記します。

【第8章～第11章翻訳作成メンバー】(2016年度部会メンバー) 部会長：重原 正明

伊藤 俊明	今村 進	大島 光	大野 洋平	大山 登	金子 洋巳
川崎 智久	河野 年洋	木下 敬裕	楠本 哲也	佐藤 正明	重原 正明
陣野 康幸	須田 一之	高見 保輝	田畑 泰司	中地 直樹	成川 淳
橋場 信	林田 崇生	松村 大輔	三矢 恭悟	箕浦 眞吾	森本 祐司
八野 正和	横井 繁忠	吉田 英幸	渡邊 重男		

(2017年9月追記)

【第13章～第16章翻訳作成メンバー】(2017年度部会メンバー) 部会長：重原 正明

伊藤 俊明	大島 光	大野 洋平	大山 登	金子 洋巳	川崎 智久
河野 年洋	木下 敬裕	楠本 哲也	斎藤 陽一郎	佐藤 正明	重原 正明
陣野 康幸	高見 保輝	竹崎 聡	田畑 泰司	中地 直樹	成川 淳
灰谷 充司	浜口 裕也	松村 大輔	三矢 恭悟	箕浦 眞吾	森本 祐司
安田 健造	八野 正和	横井 繁忠	吉田 英幸	渡邊 重男	

(2018年4月追記)

【第12章、第17章翻訳作成メンバー】(2018年度部会メンバー) 部会長：重原 正明

伊藤 俊明	大内 稔	大島 光	大野 洋平	大山 登	大和田 敬之
河野 年洋	木下 敬裕	楠本 哲也	小谷 明央	小西 洋平	斎藤 陽一郎
佐藤 正明	重原 正明	陣野 康幸	高見 保輝	竹崎 聡	田畑 泰司
中地 直樹	成川 淳	灰谷 充司	羽部 充	浜口 裕也	古木 純二
三矢 恭悟	箕浦 眞吾	森本 祐司	八野 正和	横井 繁忠	吉田 英幸
渡邊 重男					

(2019年4月追記)

【第18章翻訳作成メンバー】(2019年度部会メンバー) 部会長：重原 正明

伊藤 俊明	飯田 康智	宇佐美 篤史	大島 光	大野 洋平	大山 登
大和田 敬之	笠間 慎吾	河野 年洋	木下 敬裕	小谷 明央	小西 洋平
重原 正明	杉山 功太	高見 保輝	長島 大祐	中地 直樹	成川 淳
羽部 充	浜口 裕也	藤井 毅朗	古木 純二	正村 祐一	三矢 恭悟
箕浦 眞吾	森本 祐司	横井 繁忠	吉田 英幸	渡邊 重男	

(2021年3月追記)

【第19章翻訳作成メンバー】(2020年度部会メンバー) 部会長：重原 正明

伊藤 俊明	宇佐美 篤史	大島 光	大野 洋平	大橋 了	大和田 敬之
笠間 慎吾	加藤 吉博	河野 年洋	木下 敬裕	近藤 勇志	重原 正明
杉山 功太	高見 保輝	中地 直樹	中村 晃士	成川 淳	羽部 充
浜口 裕也	藤井 毅朗	古木 純二	朴 海香	正村 祐一	三矢 恭悟
箕浦 眞吾	森本 祐司	横井 繁忠	吉田 英幸	渡邊 重男	

(2021年9月追記)

*本訳文は当会より一般向けに公開可能な資料として、IAA事務局から了解を得て翻訳したものです。(第15章を除き、2021年2月末時点での公開内容に基づいています。)